

「帯広厚生病院 落成企画」

新病院の開院を紙面で発信

帯広十勝の一般住民・農家の皆さんの健康を長年支え続けてきた、帯広厚生病院が2018年11月5日に移転オープンしました。移転先が従来の中心部から少し離れた競馬場前に移転することもあり、新たな道路の整備、バス路線の大幅刷新、需要を意図した民間業者による隣接地の用地買収など、マチの雰囲気や人の流れを大きく変える移転として数年来、市民の大きな関心事になっていました。

道内での5本の指に入るほどの大規模な病院の竣工ということで、同院へは、以前私が札幌本社で携わった大規模病院の落成広告事例なども紹介。大きなスペースでの掲載を望まれる同院の意向をお伝えするため、JVを組む建設事業体事務所へも通い続けた結果、新病院の概要詳細と工事に関わった多くの業者さん名を紹介する、1ページ全面の落成広告を出稿いただけました。

同院の事務部様には、自衛隊が協力を行うほど大規模な患者さんの引越等、膨大な業務に忙殺される中、原稿素材の手配や追加の写真撮影にも快く協力をいただけたおかげで、短時間のスケジュールの中、スムーズな掲載につなげることができました。

今回は関係者にて相談の結果、他紙掲載の落成広告原稿に関してもおおむね当社で話をまとめさせていただく方式を取ることで、同院事務部さまの確認業務負担をいくらか軽減させていただきました。移転は大きな混乱もなく順調に行われ、新病院にはたくさんの市民が訪れています。道内各地の掲載事例を紹介するネットワークを活用し、病院はもとより、地域の皆さんにも喜んでいただける提案を今後も行っていきます。

(帯広支社営業部 道徳 英之)

JA北海道厚生連 新・帯広厚生病院 11月5日(月)開院 外来診療開始 さらなる信頼を目指して

大成建設株式会社札幌支店 伊藤組土木株式会社 宮坂建設工業株式会社 萩原建設工業株式会社 川田工業株式会社 株式会社市川組

(2018年11月5日 朝刊 帯勝版 全15段)

POINT!

* 開院・開店の際など「落成広告(建設会社などが竣工お祝い費用を負担)」で地域に発信することが可能です。

◆お問い合わせ/北海道新聞社営業局(TEL011-210-5713)または各支社営業部へ(2018.12)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中!【道新 営業局】で検索! (https://adv.hokkaido-np.co.jp/)